

シップヘルスケアグループの重要課題（マテリアリティ）

シップヘルスケアグループは、ヘルスケア分野のトータルプロデュース企業として、中長期的なグループの成長、企業価値の追求、持続可能な社会の実現に向けて取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を特定しました。

■ 特定プロセス

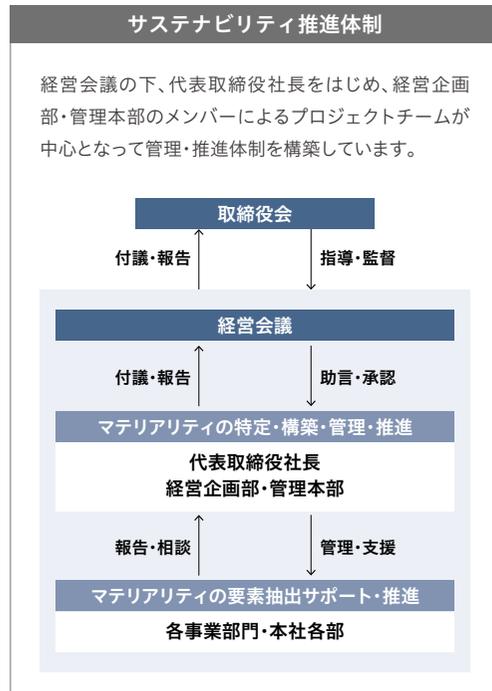
重要課題(マテリアリティ)の特定にあたっては、代表取締役社長の指示・監督の下、経営企画部・管理本部のメンバーによるプロジェクトチームを組成し、当社グループが取り組むべき社会課題を洗い出しました。



事業部門の管理職と課題を共有し、各課題の妥当性や、より優先度の高い項目について精査しました。



経営会議に報告の上、取締役会で議論し、重要課題(マテリアリティ)として特定しました。



■ 重要課題（マテリアリティ）一覧

2024年9月版

	重要課題（マテリアリティ）	代表的な管理指標	関連するSDGs
E 環境	地球環境の未来と共に	廃棄物の削減	3 気候変動に具体的な対策を、12 持続可能な消費と生産
		循環型モデルの推進	12 持続可能な消費と生産、13 気候変動に具体的な対策を、15 陸の豊かさを保つ
		資源の有効活用	7 再生可能エネルギー、12 持続可能な消費と生産、14 海洋資源の持続可能な開発と保全、15 陸の豊かさを保つ
S 社会	医療の未来と共に	地域包括ケアシステムの推進	3 気候変動に具体的な対策を、11 持続可能な都市とコミュニティ
		医療アクセスの向上	3 気候変動に具体的な対策を、4 質の高い保健・医療サービス、9 産業とイノベーションに力を入れる、10 人や国ごとの平等を促進する
		持続可能な医療提供体制の構築	3 気候変動に具体的な対策を、9 産業とイノベーションに力を入れる
		医療機関のBCP・災害対策の強化	3 気候変動に具体的な対策を、11 持続可能な都市とコミュニティ、13 気候変動に具体的な対策を、16 平和と公正な社会を築く
		先端技術の普及・患者様のQOL向上	3 気候変動に具体的な対策を、9 産業とイノベーションに力を入れる、11 持続可能な都市とコミュニティ
G ガバナンス	地域の未来と共に	地域社会との共生、市民の健康増進	3 気候変動に具体的な対策を、11 持続可能な都市とコミュニティ、13 気候変動に具体的な対策を、15 陸の豊かさを保つ、16 平和と公正な社会を築く
	人財の未来と共に	ダイバーシティ & インクルージョン	8 質の高い雇用を創出する、10 人や国ごとの平等を促進する、16 平和と公正な社会を築く
	人財育成	人財育成	4 質の高い教育をみんなに、5 ジェンダー平等を実現しよう、10 人や国ごとの平等を促進する
	組織の未来と共に	プライム企業としての中長期的企業価値向上	16 平和と公正な社会を築く